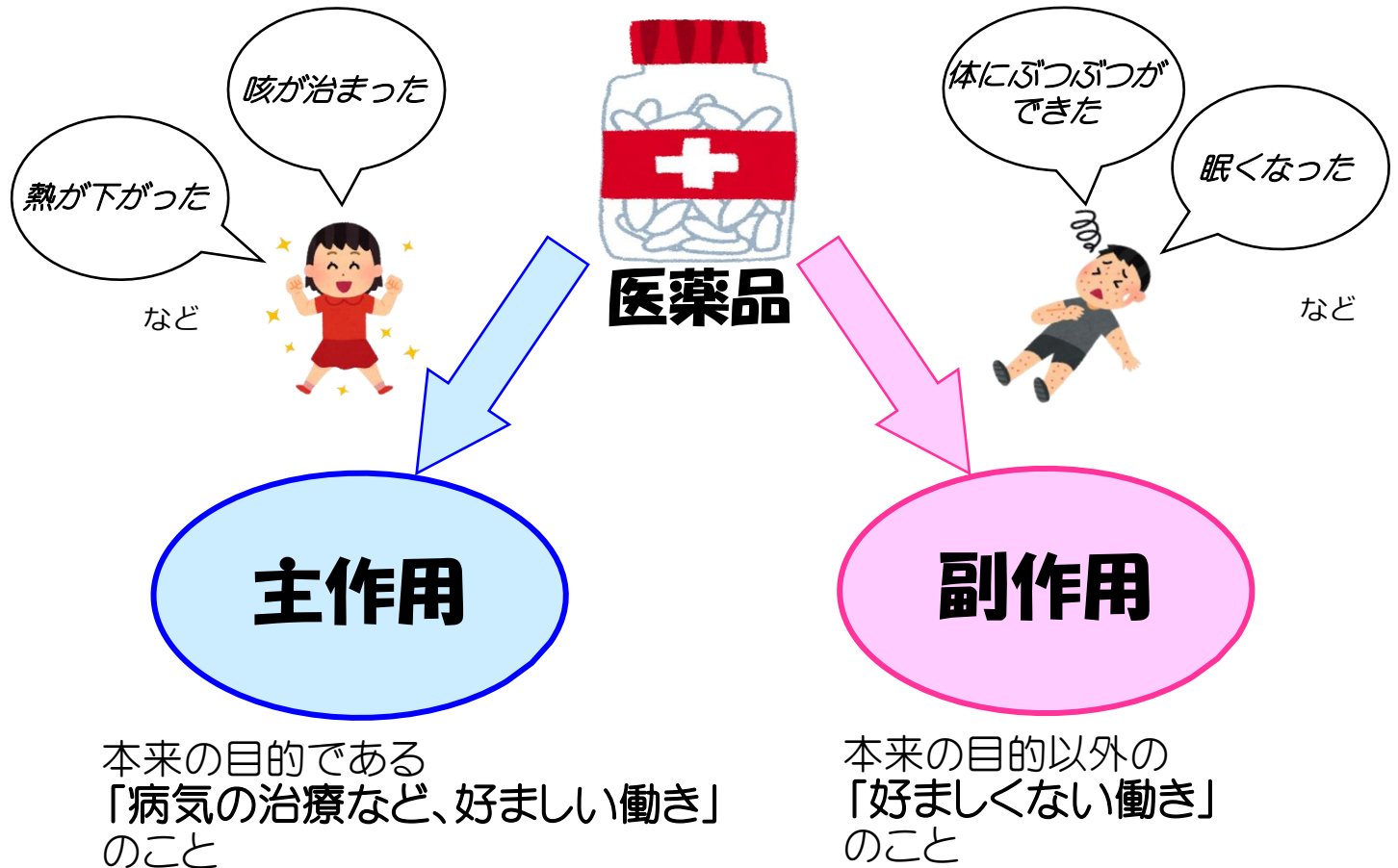


医薬品の「主作用・副作用」説明できますか？



知っておいて
ほしいこと

副作用は、医薬品を正しく使用しても起こってしまうことがあります。
また予期できる場合と、予期できない場合があります。
重い副作用が起こったとき、被害を受けた人に医療費などが給付される
“ 医薬品副作用被害救済制度 ” があります。

⚠ ただし、1日1回でよいのに1日3回飲んだなど、正しく医薬品を使用しなかった
ために副作用が起こった場合は、救済の対象になりません…。

健康やお薬などについて、気になることがある方は、相談薬局・出張相談会で薬剤師に気軽にお尋ねください。

《 一出張相談会 — 保健室に学校薬剤師が来ます 》
ドラッグレターの内容、医薬品や健康、薬物乱用など
について、相談・聞きたいことがある人は保健室まで！
11月18日 16時30分～17時30分

作成・発行元 北陸大学薬学部
准教授 大柳賀津夫(学校薬剤師)
講師 岡本晃典(薬剤師)
6年生 村中佑晟・木山美佳

